

SS6：ノルウェー、透明な世界からの提言 -学会出版に先駆け、計画制度の最終報告-



土木学会企画委員会BPフォローアップ小委員会では、昨年SSを開催し、多数の参加を得て活発な議論を行い好評を得たところである。
今回、土木学会からの調査成果の年内出版を控え、より深度化された興味深い内容が多数発掘されたことから、再度本テーマを掘り下げてセッションを企画したものである。

ノルウェーの透明性の高さを前提とする国家交通計画と都市計画の制度、事業評価の仕組み、計画づくりにおける公衆参加や合意形成、都市整備に関わる行政間協定と財源の制度などにフォーカスし、それぞれを具体的かつ明快に解説するとともに、日本の今後のインフラ計画制度や公共交通整備等の在り方について活発な議論を行いたい。

<https://committees.jsce.or.jp/kikaku05/node/16>

■プログラム(予定)

1. セッションの主旨説明
2. 昨年度からの深度化部分
 - a. 国会審議の特徴
 - b. 公衆参加
 - c. 影響評価
 - d. 都市成長協定
 - e. スタバンゲル実例
3. ノルウェーの国づくりの特徴と我が国への提言
4. 質疑

■日時：2025年11月22日(土) 13:15 ~ 14:45

■会場：第72回土木計画学研究発表会 第8会場
(福井工大2-702)

本セッションは、日本・ノルウェー外交関係樹立120周年記念行事です